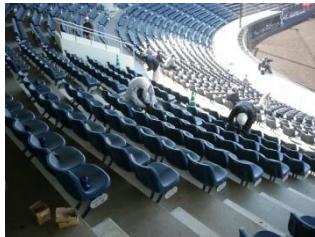


施工中写真



施工中写真



側面方向写真



後方列シート



最前列シート



上毛新聞敷島球場ベンチシートにカップホルダー取付工事を行いました。

昨年夏の改修工事で、ネット・シート・フェンスなど多数工事をさせて頂いた事は第17号でお知らせいたしました。この度、追加工事として個席シートにカップホルダーを取り付ける工事を行いました。

最前列は座面下に設置し、それ以後は前席のシート後面に設置としております。  
応援観戦中に、拍手やメガホンを手にしている場合には、カップを床に置いたりしてしまいました。でも、ついつい倒れてしまったり慌ててしまう事がありましたので、ホルダーがあれば安心して応援が出来ますね！  
これからどんどん暑くなり、熱気につつまれる高校野球が始まりますから、冷たいジュースやビールを飲みながら頑張っている選手たちにエールを送りましょう。ぜひ、球場に足を運んで頂きたいと思えます。

## 「防災ファニチャーのご紹介」



未曾有の大震災から、既に三か月が過ぎようとしています。まだまだ余震はありますが、群馬県では、防災意識がやや沈静化してきた気がします。  
直接的な被害が少なかったのは幸いですが、やはり防災対策の必要性は痛感いたします。  
皆さんは、いざという時のための「防災公園」という言葉を耳にした事がありますか？  
これは法律により、地震災害時に復旧や中継地点となり、周辺地区の避難者を収容したりするために定められた都市公園の事です。  
たとえば、備蓄庫や臨時のかまど・トイレなどが設置されます。  
今回、紹介する「コトブキ」はタウンスケープを数多く扱っており、そのノウハウを生かして、防災ファニチャーの開発にも力を入れております。この機会に、多くの皆様に知って頂くために、タイムズでいくつかの製品をご紹介したいと思います。  
その他にも製品がございまして、詳しい内容についてお知りになりたい方がおられましたら、ご遠慮なくお問い合わせ下さい。



**防災かまど stool**  
座面をはずせば、45リットルの大鍋が置ける五徳形状になっています



仮設避難施設になる四阿・パーゴラ設置例



かまどとして利用出来るベンチ設置例



**高輝度蓄光サイン**  
災害時にライフラインが断絶された環境下で有効となります。



テントを張って避難所の完成です。天井にテントを格納するタイプと床下にテントを格納するタイプもございます。



身近なベンチが災害時にかまどに変身。45リットルの寸胴鍋が2個設置できます。



防災かまどベンチ  
はずしたベンチは簡易ベンチとなります

**編集後記**  
例年より早い梅雨入りが発表されました。5月に出たのは史上2番目の速さだそうです。それと同時に台風が上陸し、被害が多くなりました。異常気象が続く、心配なことですが、私たちは頑張つてタイムズを発行して行きます！



その日は、浜離宮までのクルーズとなりましたが、数多くの橋をくぐりぬけて、それぞれの橋の特徴を聞きながら、約45分間のクルーズを終えました。浜離宮もかつて徳川将軍の別邸として整備されたところで、都会の中で緑が豊かで、ぼたん・菖蒲の花が咲いており、見事でした。皆さんも機会があれば、ぜひ、訪れてみて下さい。

今では、同時に2つのツリーを見る事が観光のポイントになっていると、乗船してガイドさんにも思われて、本当にきれいでした！  
金色に見えます。  
今では、同時に2つのツリーを見る事が観光のポイントになっていると、乗船してガイドさんにも思われて、本当にきれいでした！



ちょっと一息...

